

2023年1月13日

各位

株式会社リボミック
 代表者名 代表取締役社長 中村義一
 (コード番号：4591 東証グロース)
 問合せ先 執行役員財務経理部長 米林渉司
 TEL. 03-3440-3745

株主・投資家の皆様からのお問い合わせに関する回答

2022年12月19日付の「RBM-007の中国での開発を担う合併会社設立に関する基本合意のお知らせ」や、2022年11月16日開催のアナリスト、機関投資家向け2023年3月期第2四半期決算説明会におけるご説明内容の進捗状況等に関するお問い合わせを複数いただいておりますので、現在の状況を含めご回答をさせていただきます。

1. RBM-007の中国での開発を担う合併会社設立に関して

質問	回答
2022年12月19日発表の「RBM-007の中国での開発を担う合併会社設立に関する基本合意のお知らせ」は、2023年3月期第2四半期決算説明会の資料等にあった「未治療患者に対するフェーズ2試験を行うための提携」についての開示と考えてよいのか。	その通りです。
今回の開示は中国地域での開発についてであったが、欧米での開発の予定は無いのか。	現時点で、欧米での臨床開発について決定した事実はありませんが、引き続き、欧米企業との提携等の可能性についても検討していく予定です。
瑞科国際（北京）医薬技術有限公司と上海汇瑞医療器械有限公司の会社WEBサイトや、代表者の張少輝氏、丁伝勇氏の実績や詳細について教えてください。	瑞科国際（北京）医薬技術有限公司のホームページは以下のURLからご覧になれます。張少輝氏の略歴についても、そちらからご覧になれます。 http://www.ricoint.cn/ http://www.ricoint.cn/product/142.html

	上海汇瑞医療器械有限公司については、ホームページはございません。
瑞科国際（北京）医薬技術有限公司及び上海汇瑞医療器械有限公司についてマイルストーンやロイヤルティーの支払いに懸念点は無いのか、又、そのための信用調査は行ったのか。	合併会社において必要な開発費については、上海汇瑞医療器械有限公司及び瑞科国際（北京）医薬技術有限公司が中心となり資金調達を行います。資金調達が完了後に合併会社より弊社へのマイルストーンが支払われるスキームのため、マイルストーンの受取については資金調達の成否に依存しますが、2社の財務状況に大きく依存するものではありません。またロイヤルティーは売り上げから支払われるため、こちらも2社の財務状況等に依存するものではありません。
今回は基本合意ということですが、本契約の時期についての見通しを教えて欲しい。	基本合意書には有効期限が規定されておりますが、具体的な時期については断定的に申し上げることはできません。
合併会社での資金調達や臨床開発の進展によりマイルストーンと上市後にロイヤルティーを合わせて最大で1億US\$を受け取る見込みとなっているが、マイルストーン収入等について、もう少し細かく教えて欲しい。	基本合意内容の詳細については、開示を控えさせていただきます。本契約の開示の際に可能な範囲内で検討させていただきます。
開示文で「当社は開発費用の負担を免れ」となっていますが、中国地域での臨床開発費用をリボミックは一切負担しないという理解でよいのか。	その通りです。なお、治験の実施に当たっては、弊社は有償でRBM-007の製剤を合併会社に対して提供いたします。
合併会社設立後の中国での資金調達はどのようにして行うのか。	中国国内には医療関係の会社に投資するプライベートエクイティファンド（PEファンド）が存在しており、上海汇瑞医療器械有限公司および瑞科国際（北京）医薬技術有限公司が中心となり、中国国内でPEファンド等から調達します。

2. 増殖性硝子体網膜症（PVR）についてのアカデミアとの共同研究について

質問	回答
共同研究契約締結の開示予定はいつごろか？	共同研究先のアカデミアは、本日開示した用途特許の共同出願相手の学校法人日本大学医学部です。同学とは、2020年7月から当社のアプタマーを用いたPVRに対する治療効果を調べる目的で、MTA (Material Transfer Agreement) 契約のもとで実質的な共同研究を実施してきました。今般、当社が開発したアプタマーのひとつにPVRの発症を予防する効果が動物実験によって確認されたため、特許の共同出願に至ったものです。日本大学医学部との正式な共同研究については、手続きの関係で締結時期が当初よりも遅れておりますが、今年度内の締結の予定です。

3. 中村恵美子氏の執行役員退任について

質問	回答
中村恵美子氏の執行役員退任理由について教えて欲しい。中国での合併会社設立と関係はあるのか。	昨年の6月までは取締役も兼務されていた中村恵美子氏は、これまで長きにわたり弊社のためにご尽力頂いておりましたが、今回、都合により、昨年末で執行役員を退任の上、弊社を退職されました。

以 上